

防災おしゃべり自動販売機による防災意識の啓発 (福島県喜多方市)

取組概要

- ・飲料の購入時等に地元ラジオ局(ラジオ福島)のアナウンサーが、「災害に備えてしっかり準備」等、約20パターンの防災意識の啓発を図るアドバイスが流れる自動販売機(ダイードリンク社)を設置。
- ・この自動販売機は災害救援自動販売機でもあり、大規模災害が発生した際は無料で飲料を提供するインフラとしての役割も担っている。

取組の効果

当初の目的である市民や観光客への防災意識の啓発に一定の効果があると見込まれることに加え、県外の自治体などから防災おしゃべり自動販売機に関する問い合わせが複数あり、副次的な効果として当市のPRにもつながっている。

創意・工夫した点

設置場所については、街の特性(観光都市)を踏まえ、観光客にも防災意識を啓発できる場所を選定した。

他団体へのアドバイス

街の特性を踏まえて設置場所や多言語化等について検討することで効果的な防災意識の啓発に繋がる。

人口 42,370人 (R6.1.1現在)

担当 企画政策部企画調整課



自動販売機に掲げるステッカー



飲料を購入する親子